

識字率向上月間および 世界ローターアクト週間によせて

Governor's
Monthly Letter

2008
March
No.9 3

国際ロータリー
第2660地区
ガバナー
新谷 秀一



3月は識字率向上月間です。2007—08RI会長 ウィルフレッドJ. ウィルキンソン氏は、前年の強調事項である水保全、保健および飢餓救済、識字率向上、そして、ロータリー家族の4つの事項を引き継ぎ、今年度もRI会長の強調事項となりました。また、RI会長はその理由を「数年間にわたりロータリーの取り組みの最前線に置かれてきたこれらの基本的なニーズを続けていきたいと私が思うのは、きれいな水と健康と読み書きの能力が授かれば、多くの人々に自助自立の道が開かれるからです」と言われています。

RIは1997年の理事会において識字率向上月間が制定され、以来、識字率向上は歴代RI会長の強調事項として継続され、ロータリーが取り組む重要なプロジェクトとして奨励されています。

いま、世界で9億人以上の人々は読み書きのできない非識字者といわれ、15歳以上の大人の4分の1にあたり、その4分の3はアジア人であります。また、非識字者全体

の4分の3は女性といわれています。世界の人口はおよそ60億人を超える、年間1億人が増え続けています。その97%が途上国の人たちで、非識字層はますます増え続けることになります。

このような世界の現状の中で、識字率向上は何をもたらすのか、それは貧困の改善と人口増加の抑制につながる最も有効な手段であることをRIは呼びかけているのです。

当地区においては、本年度はクラブWCSとして延べ79クラブで82のプロジェクトが実施されていますが、識字率向上のプロジェクトは28クラブによって18カ国に向けて実施されています。(07.12.中間まとめ)

これは、各クラブがその趣旨をよくご理解いただいている賜物と、感謝と敬意を表する次第です。引き続きよろしくお願い申し上げます。

次に、世界ローターアクト週間について。

3月13日を含む1週間を世界ローターアクト週間とされています。